

真 鶴 町 教 育 大 綱

【教育大綱の趣旨】

真鶴町は「第 4 次真鶴町総合計画」の教育に関する分野の基本政策「一人一人を大切にした教育により、学び続け共に生きる人づくり、そして、心豊かな生活と文化のあふれるまちづくり」を引き継ぎ、その実現を目指していきます。また、「教育は人づくり、人づくりはまちづくり」を理念に、学校教育・社会教育をとおして町の発展に主体的に関わろうとする人づくりを目指しています。真鶴町教育大綱では、「第5次真鶴町総合計画」の基本政策に基づき、今日を生きる子どもや町民、明日を生きる子どもや町民の視点から学校教育の分野及び社会教育の分野に関する方針を次のとおり策定します。

【教育大綱の期間】

この教育大綱の期間は、令和3年度から令和6年度までの4年間とします。ただし、今後の社会情勢等を踏まえて、必要に応じて見直しを行います。

【大綱の基本方針】

〈学校教育の分野〉

- 1 共に学び共に育ち、生きる力を育む教育の推進
 - (1) 確かな学力を育む教育を推進します。
 - (2) 豊かな心を育む教育を推進します。
 - (3) 健やかな体を育む教育を推進します。

- 2 子どもの育ちを支える教育環境の整備
 - (1) 安心して学べる教育環境を整備します。
 - (2) 気持ちよく生活できる教育環境を整備します。
 - (3) 子育てと教育の連携を強化し、子育て・教育の整備・充実を図ります。

- 3 地域と連携した教育の推進
 - (1) 真鶴町学校運営協議会（仮称）を設置します。
 - (2) 学校関係者評価委員会等の機能を充実します。
 - (3) スクールサポーター等の活用を通して、地域による学校づくりを推進します。

- 4 将来の課題に対応した教育行政の推進
 - (1) 教育の魅力化計画に則った事業を推進します。
 - (2) 少子化・学校の小規模校化に対応した教育の在り方の検討を進めます。
 - (3) 中学校での給食の実現に向けた取り組みを加速します。
 - (4) 施設の老朽化への対応を図ります。

〈社会教育の分野〉

持続可能な生涯学習の実現に向け、町民の主体的な参画による社会教育及び地域学校協働活動の推進を図ります。

1 文化活動の推進

- (1) 町民文化祭を中心とした町民文化活動の充実に努めます。
- (2) 関連施設の計画的な修繕・改修に努めます。
- (3) 町立美術館・博物館の活用・利用の促進を図ります。

2 スポーツ活動の推進

- (1) ボッチャを中心としたパラスポーツ活動を推進し、町民のスポーツ活動及び家庭スポーツ活動の充実に努めます。
- (2) 関連施設の計画的な修繕・改修に努めます。

3 青少年の健全育成の推進

- (1) 放課後児童いきいきクラブや土曜教室などの町民の参画による事業の充実に努めます。
- (2) 学校・家庭・地域が共に子どもの育ちを見守り・支援する体制の充実に努めます。
- (3) 人とのつながりを育む活動を推進します。

4 文化財の保護と活用の推進

- (1) 文化財の計画的な保護に努めます。
- (2) 「地域に残る伝統行事」の保護を推進します。
- (3) 文化財の活用を推進します。